

貸し本屋が僕の図書館だった

堀部 充

四国の片田舎で育った僕の少年時代は、戦後の物の無い時代だった。食べるものにも、もちろん本にも飢えていた。学校へ行く唯一の楽しみは、先生に本を読んでもらうことだった。小学校五年生の何ヶ月間か、僕は先生が読んでくれる『宝島』の世界に浸っていた。小さな港の栈橋に立つと、今にも目の前に海賊船が姿を現すのじゃないかと気が気でなく、いつまでも沖を見つめていたものだった。屋根裏の物置で、講談本『岩見重太郎』を見つけたのも、その頃だったと思う。片手では持てないくらい厚い本だった。その中に「夕立勘五郎」という侠客ものはあって、しばらくの間僕の愛読書になった。「^{すいか}誰何 する」などという、友達の誰も読めない難しい漢字と仲良くなったのも、その頃である。黒い風呂敷を頭に巻き付け、鞍馬天狗になったつもりで、山で切ってきた竹の刀を振りかぶり、「ヨバラキルゾ」（「寄らば切るぞ」のつもり）と、チャンバラごっこをしていた子ども時代からの脱皮であった。

その頃のもう一つの思い出は、学級文庫のことである。皆が一冊ずつ本を持ち寄って、学級文庫を作ることになった。僕は大事な『地下鉄サム』を惜しいと思いつつ提供した。ところが僕が面白くてたまらないその本を、面白くないと言って誰も読まないのである。僕の同級生は一体どんな人間なのかと、大袈裟に言えば一種の人間不信に陥った覚えがある。講談流に言えば、あんなに「切齒扼腕、口惜しい」こともなかった。

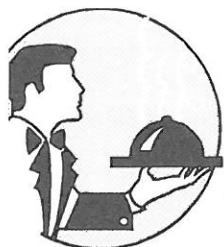
そのあと熱中したのが、吉川英治の『宮本武蔵』であった。その当時、アメリカの制度を真似たのであろう、学校五日制が実験的に(?)行われていて本を読む時間はたっぷりあった。中二になり、隣り村との共同の新設中

学に入った時、隣のクラスに同じ作者の『親鸞』を読んでいる凄い奴がいて、こいつにはとても敵わないと思った。学校には図書室があったのだが、あまりよく憶えていない。『次郎物語』に感動したのは記憶にあるが、学校にある本はあまり読まなかったように思う。それには理由があった。僕の村に、貸し本屋が出現したのである。明治の文豪の小説から、立川文庫、漫画、大衆月刊誌、カストリ雑誌まで、それぞれの数こそ多くはないが、僕にはまるで本の百貨店のように思えた。その中に『りべらる』という雑誌があった。高校生になり、その英語の意味を知って、戦後の日本を象徴するいいネーミングだと感激したのを覚えている。というわけで、毎日毎日貸し本屋に入り浸ることになった。借りる金はないから、立ち読みである。やさしいお姉さんが店番をしていて、何時間読んでいても何も言わなかった。読んだ本は主に川口松太郎とか、山手樹一郎などの、時代物の大衆小説。ちょっと毛色の変わったところでは、『三銃士』や『鉄仮面』を読み、フランス革命（その意味はわからないまま）の熱気を感じた覚えがある。

中二の時の担任が、新卒のバスケットボール（当時は籠球と言った）気違いの先生で、籠球部が発足。それ以来高校三年まで、僕の頭の中にはバスケットのことしかなかった。バスケットがなかったなら、高校にも行かなかったかもしれない。そういうわけで、「少年日」の貸し本屋との短い濃密なハネムーンは終わった。もっとも、読みたい本はもうほとんど残っていなかったから、ちょうどいい頃合いだったかもしれない。

(Mitsuru Horibe: 外国語学部 教授)

ビストロ 南山大学らいふらり 新入生のキミに贈る1998特選メニュー



98生の皆さんにぜひお読みいただきたい本をリストアップしました。

各学科教員の推薦本がメインディッシュなら、今年は2年次生以上の先輩からのお薦めデザートも企画しました。残念ながら紙面の制約があり、掲載メニューはメインだけですので、ぜひ来館の上、お好きなものをご賞味下さい。

開催期間：4月3日（金）～18日（土）/展示場所：1階ブラウジングコーナー

神学科 *Theology*

イエスの生涯	遠藤周作著	192K/337
無手（むて）の法悦（しあわせ）	大石順教著	188K/640
どう読むか、聖書	青野太潮著	193K/1829
宗教と言語・宗教の言語	八木誠一著	161K/656
キリストの模範：ペテロ神学における神の...	山田望著	192K/642

哲学科 *Philosophy*

ソクラテスの弁明・クリトン[改版]	プラトン著	081K/242-1/v. 0-90
哲学の謎	野矢茂樹著	081K/2432/v. 1286
ソフィアの世界：哲学者からの不思議な手紙	ヨースタイン・ゴルデル著	949K/323
アイトス	プラトン著	081K/242-1/v. 0-93
翔太と猫のイサトの夏休み：哲学的諸問題...	永井均著	104K/328

人類学科 *Anthropology*

もっと知りたいインドネシア	綾部恒雄ほか編	302.2K/167/v. 2
水の神	マルセル・グリオール著	389.4K/164
パパラキ：はじめて文明を見た南海の酋長...	エーリッヒ・ショイマン編	389.4K/188
モロカが語る日本列島史：旧石器から江戸時代...	藤本強著	210K/5800
中国文明の誕生	林巳奈夫著	222K/1345

教育学科 *Education*

子どもと学校	河合隼雄著	081K/2356-3/v. 212
生涯発達の心理学	高橋恵子、波多野誼余夫著	081K/2356-3/v. 152
じぶん・この不思議な存在	鷺田清一著	081K/2432/v. 1315
大衆教育社会のゆくえ：学歴主義と平等...	荻谷剛彦著	081K/2358/v. 1249
人間形成の日米比較：かくれたカリキュラム	恒吉僚子著	081K/2358/v. 1065

英語学英文学科 English Language & Literature

異文化をこえる英語：日本人はなぜ話せな...	鳥飼玖美子著	081K/2443/v. 194
イギリス観察学入門	三谷康之著	081K/2443/v. 192
オックスフォード辞書編集部が答える英語の「？」	J. マーシャルほか編著	834K/347
ハムレット (シェイクスピア;5)	シェイクスピア著	B938K/1722/v. 5
言語を生み出す本能 (上・下)	スティーブソン・ピッカー著	801K/5020/v. 1, 2

仏語学仏文学科 French Language & Literature

文学入門	桑原武夫[著]	081K/2356-1/v. 34
ことばと国家	田中克彦著	081K/2356-2/v. 175
十二の恋の物語：マリ・ド・フランスのレ	マリ・ド・フランス作	081K/246/v. 582-1
フランス学入門	小林善彦著	302. 3K/361
フランスの知恵と発想	小林善彦著	361. 6K/1044

独語学独文学科 German Language & Literature

ドイツ語ことばの小径：言語と文化の日独比較	新田春夫著	840K/607
完訳グリム童話集	金田鬼一訳	943K/1301/v. 1~5
日本とドイツ：深き淵より	朝日新聞社編	210K/6337/v. 2
ドイツとドイツ人：放送記者の眼から	永井潤子著	302. 3K/404
ふたつの近代：ドイツと日本はどう違うか	望田幸男著	234K/1091

国語学国文学科 Japanese Language & Literature

原典をめざして：古典文学のための書誌	橋本不美男著	910K/1613
伊勢物語 (日本古典文学全集;8)	福井貞助校注・訳	918/7/v. 8
閑吟集 (日本古典文学全集;25)	臼田甚五郎ほか校注・訳	918/7/v. 25
歌舞伎をみる人のために	今尾哲也著	774K/233
歌舞伎入門	安田文吉, 安田徳子著	774K/269

英米科 British and American Studies

私小説：From left to right	水村美苗著	910/2031
シェルターカズ (上・下)	ロザムンド・ビルチャー著	B933K/2664/v. 1, 2
女たちのアリア	松井やより著	081K/2356-2/v. 369
アメリカ	藤原新也著	915A/203 <small>(TM研所蔵)</small>
夜と霧：ドイツ強制収容所の体験記録	ヴィクトル・E. フランクル[著]	145K/127

イスパニヤ科 Spanish Studies

バカと日本人：フィリピン農園と食卓のあいだ	鶴見良行著	081K/2356-2/v. 199
略奪の海カリブ：もうひとつのラテンアメリカ史	増田義郎著	(550)/255E/Ma66 <small>(行研所蔵)</small>
自分のなかに歴史をよむ	阿部謹也著	230K/878
メキシコからの手紙：インディアナのなかで考えた...	黒沼ト子著	081K/2356-2/v. 116
社会科学における人間	大塚久雄著	081K/2356-2/v. 11

日本語学科 Japanese Studies

日本語「らしさ」の言語学	城生佰太郎ほか著	810K/1261
武器としてのことば：茶の間の国際情報学	鈴木孝夫著	804K/405
言語と知識：マデア講義録 (言語学編)	ノム・チョムスキー著	801/4603
Language (An invitation to cogni...; 1)	D. N. Oshersonほか著	KC1/0586217

- | | | |
|--|---|---|
| 氣違い部落周遊紀行
日本文化私観：坂口安吾エッセイ選 | きだみのる著
坂口安吾著 | 081K/2367-2/v. 0-17
081K/2436/v. 0-361 |
| 経済学科 Economics | | |
| 平和の経済的帰結 (ケインズ全集;2)
経済学誕生
わたしの戦後経済史：エコノミストの50年
学校と工場：日本の人... (20世紀の日本;2)
資本主義の未来 | ケインズ著
飯田経夫著
金森久雄著
猪木武徳著
レスター・C. コー[著] | 331.7K/815/v. 2
331K/1451
LI1/-004448
372.1K/672
332K/981 |
| 経営学科 Management | | |
| 現代の経営 (上・下) [新訳]
ゼミナル現代企業入門 [2版]
商業学
レバンス・ロスト：管理会計の盛衰
仕事の経済学 | P. F. ドラッカー著
日本経済新聞社
石原武政ほか著
H. T. ジョソソソほか著
小池和男著 | 336K/949/v. 1, 2
335.2K/696/A
670K/456
336.84K/327
331K/1434 |
| 情報管理学科 Information Systems and Quantitative Sciences | | |
| 数学とことばの迷い路
確率でみる人生：外からボクはいつ落ちるか
インターネット | 細井勉著
鈴木義一郎著
村井純著 | 410/1860
417K/1686
081K/2356-3/v. 416 |
| 法律学科 Law | | |
| 法学入門 (末弘著作集;1) [2版]
嘘の効用 (末弘著作集;4) [2版]
法律における理窟と人情 [2版]
日本人の法意識
民主主義の本質 [増補版]：イギリス・デモクラシー...
リエンテーション法学部
法学に遊ぶ：落語から法哲学へ
刑事裁判ものがたり
わが映画発見の旅：不知火海水俣病元年...
龍平の未来：イスと闘う19歳 | 末広巖太郎著
末広巖太郎著
我妻榮著
川島武宜著
A. D. リンゼイ著
篠塚昭次, 板倉宏著
長尾龍一著
渡部保夫著
土本典昭著
広河隆一, 川田悦子著 | 320.8K/628/v. 1
320.8K/628/v. 4
320/309
081K/2356-1/v. 630/A
311.7K/22/A
QG6/-002385
320.4K/354
327.6K/897
778K/417
493K/619 |
| 教養 General Education | | |
| 日本史：キリシタン伝来のころ (1~5)
日本巡察記
日本大王国志
海游録：朝鮮通信使の日本紀行
江戸参府紀行
長崎海軍伝習所の日々
日本事物誌 (1・2)
日本その日その日 (1~3)
ヤング・ジャパソ (1~3)
日本旅行日記 (1・2) | ルイス・フロイス著
ヴァリニャーノ著
フランソワ・カロン原著
申維翰著
ジーボルト著
カッテンディーケ著
高梨健吉訳
E. S. モース著
J. R. ブラック[著]
アーネスト・サトウ[著] | 081/248/v. 4, 35, 65, 164, 330
081/248/v. 229
081/248/v. 90
081/248/v. 252
081/248/v. 87
081/248/v. 26
081/248/v. 131, 147
081/248/v. 171, 172, 179
081/248/v. 156, 166, 176
081/248/v. 544, 550 |

新聞小説

芝 修身

私は小説が好きで、小学生の頃から家にある本の中で自分が読めそうなものを順次読んでいた。中学生のいつ頃からか新聞を読み始めるうちに、小説が連載されていることに気づいた。だがその頃は部活もやっていて帰宅が遅く、とても新聞小説などを読む余裕がなく、実際に新聞紙上で小説を読みはじめたのは大学生になってからだった。その頃に読んだ小説の中ではっきり記憶しているのが川端康成の「古都」である。その後、諸般の事情から読めない時代もあったが、数多くの小説を新聞紙上で読んできた。現在朝日と日本経済新聞を購読しているので、朝夕合計4本の小説を毎日読んでいくことになる。

つまらないものもままあるが、記憶に残るものも少なくない。新聞小説を読むのはわざわざ本を購ってまで現代小説を読む余裕がないうえ、象牙の塔の中であって世間と断絶して毎日を過ごす者にとって、小説が社会を覗く小さな窓の役割を果していることにもよる。たとえば最近話題となった「失樂園」は日経に連載中に読んだが、このような不倫小説が日本の新聞の中ではもっとも硬派の新聞の朝刊に連載されるようになったことに時代の変化を感じざるをえない。しかも連載終了後、単行本として売り出されるや、たちまちのうちに洛陽の紙価を高め、オフィスでも主婦の間でも話題となるのに何の抵抗もなくなった事実、不倫がもはや隠微な四畳半の世界の出来事ではなくなってしまったことを窺わせるのである。

現在読んでいる中でもっとも面白いのは、日経夕刊に連載中の久間十義「刑事たちの夏」である。一高級官僚の死を巡る謎で始まったこのサスペンス小説は、物語の進行とともに、政界、官界、警察を巻き込む権力闘争の様相を見せ始め、複雑でどのような終結を迎えるのか、現時点（1月末）では全く予想できない。警察内部の腐敗、捜査方法、尾

行の仕方など本筋から外れた細部もよく書き込まれ、きわめて興味深い。

しかし、最近もっとも感銘を受けたのは、同じく日経夕刊に連載された杉本苑子の「風の群像」である。これは室町幕府を興した足利尊氏を中心に彼を支える幕府の青年指導者たちの活躍と葛藤を描いた歴史小説である。この小説に強く魅せられた理由は四つある。第一に、周到な時代考証である。「太平記」を下敷きにしつつ、古い史料を渉猟し、徹底的に読み込んだ努力が文面から伝わってくる。第二に、いままでの頭の中で創られてきた尊氏像の破壊である。今日では否定されているが、長年尊氏とされてきた騎馬武者像やNHKで放映された足利尊氏などから受けた印象は逞しい戦国武将のイメージであった。しかし、実際の尊氏は優柔不断で、救いがたいほど凡庸な息子のために、弟直義を非業の死に追いやり、大恩ある北朝を一枚の^{りんじ}繪旨と引き替えに南朝に売り渡す愚行を犯す人間なのである。第三に、後醍醐帝、北畠親房、高師直、楠木正行など多彩な登場人物を巧みに描き分け、権謀術数の世界を描き余すところがない。文字どおり南北朝時代について蒙を啓かれた。そして最後にもっとも感銘を受けた点は古典の格調をたたえた筆致である。駆使された表現の多くを「太平記」に依っていることは紛れもないが、筆者の和漢にたいする並々ならぬ教養がこのような美事な文章を編み出させたことは間違いない。頻出した知らない漢字や表現はすべて辞書にあたり、記憶しようと努めた。そのような気持ちを起こさせる文章なのである。杉本さんの風格ある文章に接すると、^{ことだま}言霊の^{さきは}幸ふ国に生を受けた幸せを感じざるをえない。このような小説に出会うべく、死ぬまで新聞小説を愛読したい。

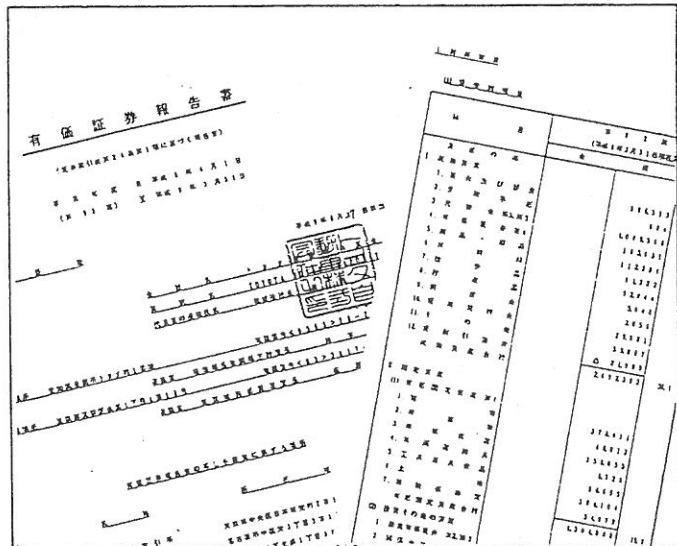
(Osami Shiba: 外国語学部 教授)

有価証券報告書オンラインサービス

1997年は、大企業の倒産が相次ぐ年でした。北海道拓殖銀行、三洋証券、山一証券、東食... どれも一部上場企業で、まさかこの企業が、といった感じですが、それでも倒産直前には株価は下落し、投資家はすでにそのように判断していたことがわかります。その投資家が判断材料の一つにしているのが、ここで紹介する各企業の有価証券報告書です。

有価証券報告書って何

有価証券報告書は「有価証券の投資判断に必要な企業内容に関する情報を記載した書類」です。つまり、投資家が有価証券の投資について十分に投資判断ができるように、上場会社等が企業内容（資本又は出資に関する事項、当該会社の営業及び経理の状況など）に関する情報を開示した書類で、証券取引法で定められています。



その内容

企業情報と保証会社情報からなり、企業情報には会社の概況、事業の概況、営業の状況、設備の状況、経理の状況、企業集団等の状況、株式事務の概況が示されています。

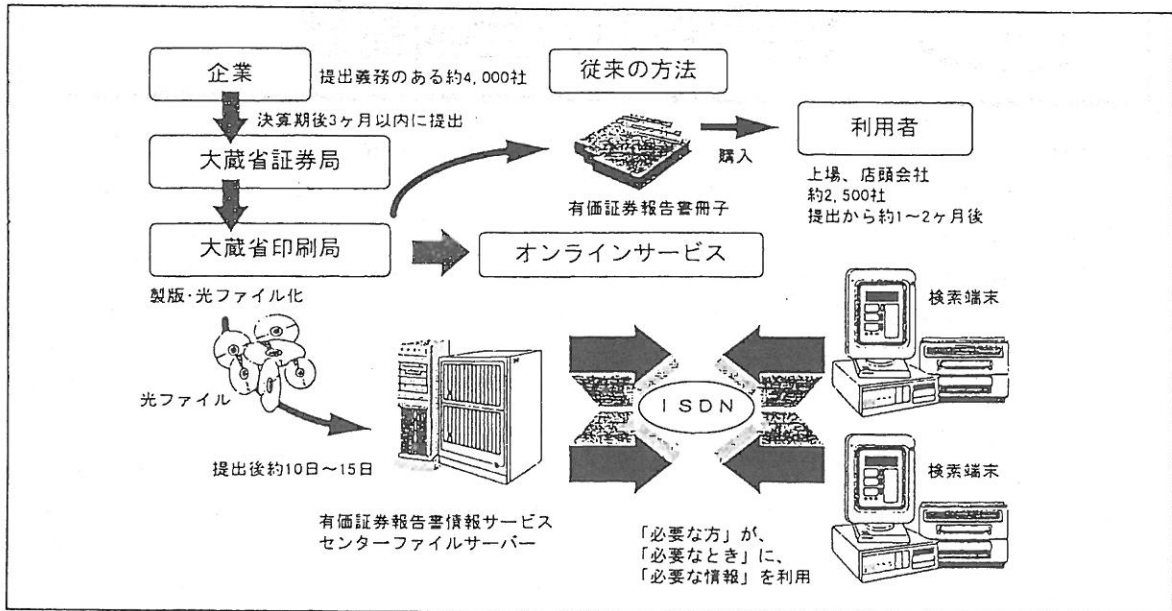
経理の状況には財務諸表（貸借対照表、損益計算書など）、資産・負債及び収支の内容、資金収支の状況が記載され、企業の財政状況や事業活動の成果を見ることができます。

図書館資料の媒体変更

これまで図書館では、各企業ごとに冊子の形で刊行されている「有価証券報告書総覧」のうち、証券取引所の一部に株式上場している会社を購入し、所蔵していました。（SEC/1-~）この度、使い勝手の向上を目指してオンラインによる有価証券報告書に切替える事にしました。では、その内容と特徴についてご紹介しましょう。

データ収録会社および収録資料

このオンラインデータでは、1・2部上場、地方上場、店頭登録・管理、非上場会社あわせて約4,000社のデータを得ることができます。中身としては、有価証券報告書は無論のこと、半期報告書、営業報告書、定款、有価証券届出書の全ページが収録されています。



データ入手可能時期

有価証券報告書は、営業年度経過後3ヵ月以内に大蔵大臣に提出することが定められており、提出締切月の翌月10日頃にデータを見ることができます。これは従来の冊子体に比べ約2ヵ月早くデータを得ることが可能になります。

収録期間

オンラインデータには平成5（1993）年12月決算月以降のものが収録されていますが、図書館では平成9（1997）年度までに購入した冊子体のものは従来どおり、保存・提供してまいりますので必要に応じて利用してください。

オンラインに替わって便利になること

- 有価証券報告書の項目指定で検索することができ、特定企業の期間比較や企業間の経営比較に便利です。
- いちいち書庫から出してもらわなくても、図書館の専用端末から検索が可能になります。近いうちには、学内LAN（AXIA）上で検索できるようになり、J棟のパソコン室や研究室からも検索できるようになる予定です。（ただし、LAN上で検索できるのはここ1年分のデータのみ。過去のものは、図書館の専用端末からになります。）
- 図書館専用端末には、OCRソフトがインストールしてありますので、画像情報をテキストデータや表計算形式のデータに変換してフロッピーに取り込むことができ、自分のパソコンでデータ加工などをすることができます。

経営学部の学生はもとより他学部の学生も、自分が就職を考えている会社の財務状況を一度見ておいてはいかがでしょうか。

(Tatsunari Sasayama: 逐次刊行物係 笹山 達成)

資料紹介

世界各国の全国書誌

はじめに

今回の資料紹介では、利用者のみなさんの多くがおそらくまだ触れたことのないだろう全国書誌を取り上げます。全国書誌は各国の図書を探査する場合の基礎となるツールで、必ずみなさんの資料探査において重要な役割を演じてくれることでしょう。

なお、今回はメディアの多様化の時代を反映して、従来からある冊子体のみならず、CD-ROM やインターネットで提供されているものも含めて紹介をしてみました。ぜひみなさん、積極的に全国書誌を使ってみてください。

1. 全国書誌とは？

全国書誌 (National Bibliography) とは、納本制度 (法的な強制力のある出版物の納入制度) をとっている各国の国立図書館の蔵書目録のことを主に指します。また、全国の図書館の蔵書目録をひとつにまとめた総合目録も全国書誌の範疇に入ります。このほか、販売書誌 (現在入手可能な図書の目録) の中にも全国書誌代わりに使えるものがあります。近年は出版物の電子メディア化の波を受け、世界的にも多くの全国書誌が CD-ROM やインターネットで提供されるようになってきています。

2. 強みは？

国立図書館のもつ収書能力と膨大な蔵書量を背景とした一国内の出版物の網羅性の高さ (日本の国立国会図書館の場合、日本国内の出版物の約7割をカバー) が最大の特徴で、自分の欲しい分野の図書を過去から現在に至るまで包括的に探す場合に有効です。また、収録されている目録データ自体の信頼性の高さや官公庁の出版物が多く収録されていることも特徴の一つといえます。したがって、日本の図書のみならず、国内では手掛かりの少ない諸外国で出版された図書を探査する場合にも心強い味方となる資料です。

3. 各国の全国書誌+販売書誌ガイド

以下、国別に全国書誌の紹介をしていきますが、[]の中の内容が「URL:」で始まるものは、その全国書誌をインターネットでアクセスするのに必要な URL (Uniformed Resource Locator) を、それ以外のは南山大学図書館で所蔵している冊子体やマイクロ資料形態、CD-ROM 形態の全国書誌の請求番号を示します。なお、現在、図書館内には利用者のみなさんが直接インターネットにアクセスできる端末がないため、インターネット上の資料へのアクセスは学内の情報センターもしくは自宅のパソコン経由の利用になります。(なお1998年度には、図書館内にインターネットへのフリーアクセスができるパソコンを設置予定)

3.1. 日本

(1) 国立国会図書館蔵書目録. [R/029/10~]

国立国会図書館の1959年以降の図書を探索できます。

<民間信仰>

HK25-E56

あずさ弓 日本におけるシャーマンの行為 上 C.ブ
ッカー著 秋山さと子訳 東京 岩波書店 1995.6
237p 16cm (同時代ライブラリー 228)
The catalpa bow.の翻訳
1.フズサユミ a1.Blacker,Carmen. a2.フキヤマ,
サトコ s1.シャマニズム s2.巫者 s3.民間信仰
①HK25 ②HK38 ③163.9
(JP95-63149)

HK38-E58

異界を駆けぬける 山岳修行と霊能の世界 藤田庄市著 東
京 学習研究社 1995.2 239p 20cm (Esoterica
selection)
1.イカイ オ カケル a1.フジタ,ジュウイチ s1.山

(2) 日本全国書誌. [Z/020/N93]

(1)の週刊版。最新の資料は、こちらを参照のこと。

(3) 和図書の情報検索. [URL: <http://www2.ndl.go.jp/wa/index.html>]

インターネット上で公開されている国立国会図書館和図書目録のサイトで、国立国会図書館が最近1年間に整理した図書10万冊分のデータを探索できます。

(4) *J-B/ISC*. [1998年度中に導入予定]

(1)をCD-ROM化したもの。乞うご期待。

(5) *NACSIS Webcat*. [URL: <http://webcat.nacsis.ac.jp/>]

NACSIS webcat: 詳細表示

利用の手引(2) (検索画面に戻る)

Exodus and Daniel, two Old English poems preserved in Ms. Junius 11 in the Bodleian Library of the University of Oxford, England / edited by Francis A. Blackburn. Boston, Heath, 1907. -- (BA24006261)
[New York: AMS Press, 1972]
xxvii, 234 p.; 19 cm
注記: Formerly ascribed to Caedmon; Original ed. issued in series: The Bebe's-letters renes. Section I. English literature; v. 6; Bibliography: p. [128]-130
ISBN: 0404636077
著者名目: Caedmon; Blackburn, Francis Adelbert
統一タイトル: Caedmon manuscript; Daniel (Anglo-Saxon poem)
分類: LCC: PR1909.A3; DC: 829/.1
件名: Christian poetry, English (Old)

南山大学 829.12-6 862708047
南山大学 938.115 C44229
南山大学 829.082.B1-6:16
南山大学 56606

国内の大学図書館の所蔵する図書の総合目録。なお、図書だけでなく雑誌の総合目録も引くことができます。手軽に利用できるのをお勧め。国外の全国書誌を調べる前に必ず当たるべきツールです。

3.2. イギリス

(6) *BLC (The British Library general catalogue of printed books)*. [R/025/108 ~]

英国図書館の膨大な蔵書目録です。

CAEDMON.

— Caedmonis Monachi Paraphrasis poetica Genesis ac praeipuarum Sacrae paginis historiarum, abhinc annos M.LXX. Anglo-Saxonice conscripta, & nunc primum edita à Francisco Junio. [Containing a paraphrase of Genesis, Exodus and Daniel, together with poems on the Lamentations of the fallen angels, the Harrowing of Hell, and the Temptation. With plates.] pp. 106. 1655. 4°. See BIBLE.—Pentateuch. [Anglo-Saxon.] 219. f. 16.

— The Caedmon Manuscript of Anglo-Saxon Biblical Poetry, Junius XI in the Bodleian Library. [A facsimile.] With introduction by Sir Israel Gollancz. pp. cxxvii. 229. 1927. fol. See BIBLE.—Pentateuch. [Anglo-Saxon.] L.R. 262. d. 4.

— The Junius Manuscript. Edited by George Philip Krapp, etc. pp. lviii. 247. 1931. 8°. [Anglo-Saxon Poetic Records. no. 1.] See BIBLE.—Pentateuch. [Anglo-Saxon.] 11626.m.4/1.

(7) *OPAC97*. [URL: <http://www.books.or.jp/>]

英国図書館の1700年以降の所蔵雑誌や1980年以降の一般図書その他を探索できます。

3.3. アメリカ

(8) *NUC (National Union Catalog)*.

[R/025/106/v. ~]

アメリカの議会図書館 LC (Library of Congress) の非常に強力な蔵書目録。何が出てくるかわからない宝の山のような資料です。

Milton, John, 1608-1674.
... Poems in English, with illustrations by William Blake ...
London, The Nonesuch press, 1996.
2 v. 68 pl. 28cm.
Title-pages in red and black.
"This edition ... consists of 1460 copies in two volumes ... and 80 copies (the two volumes bound together) on Oxford India paper ... This is number 790."
Text edited by Canon Beeching. Pictures chosen and titled by Geoffrey Keynes.
Contents.—v. 1. Paradise lost.—v. 2. Miscellaneous poems. Paradise regain'd. Samson Agonistes.
1. Blake, William, 1757-1827. Illus. 2. Beeching, Henry Charles, 1890-1914, ed. 3. Keynes, Geoffrey Langdon, 1857-
A 27-278

Yassar college. Library
for Library of Congress (37d)

NIC NJP OU WaU MH MB NSTY 00xM CU-A MShM
CtY Dfo TxU VIU OU OCU OC1W OC1 OrP MH OC NcD NN MIU
NM 0604273 NPV OKentU CtY-M INS IaAS PPT MoSW NcD

(9) *NUC (National Union Catalog) Microfilm ed.* [ZMF/020/1/v. ~]

(8)の1983年以降の分はマイクロフィルムで提供されます。

(10) *The Library of Congress Catalogs*. [URL: <http://lcweb.loc.gov/catalog/>]

NUCのインターネット版。ただしサービス時間と時差に注意。

3.4. フランス

(11) *Catalogue général des livres imprimés de la Bibliothèque Nationale*.

[R/029/54/v. ~] [R/029/149/v. ~]

PASCAL (Blaise). 900

341. — Pensées de Blaise Pascal [publiées avec un Avertissement de A.-A. Renouard; le Discours sur la vie et les ouvrages de Pascal, par l'abbé Bossut, la Préface d'É. Perier et les Notes de Voltaire et de Condorcet]. — Comparaison des anciens chrétiens avec ceux d'aujourd'hui. — Fragment d'un écrit sur la conversion du pécheur. — Avis sur l'écrit suivant [le Mémorial]. — Paris, A.-A. Renouard, 1803. 2 vol. in-8°, portr. signé: A. de St-Aubin.
[D. 46993]

やや使いにくいいため、インターネットが利用可能ならば、次の(12), (13)がお薦め。

(12) *Bn-Opale*. [URL: telnet://193.50.133.201]

図書と雑誌の蔵書目録データベース。ログインIDは opale。

(13) *Bn-Opaline*. [URL: telnet://193.50.133.202]

非図書資料(マイクロ資料、楽譜等)の蔵書目録データベース。ログインIDは opaline。

いずれも telnet で接続して利用します。

3.5. ドイツ

(14) *GV(Gesamtverzeichnis des deutschsprachigen Schrifttums), 1700-1910*.

[R/025/107/1700-1910/v. ~]

(15) *GV(Gesamtverzeichnis des deutschsprachigen Schrifttums), 1911-1965*.

[R/025/107/1911-1965/v. ~]

ドイツ語文献の包括的な探索のために必要な全国書誌。

Kant, Immanuel: Kritik der reinen Vernunft. Von -. In verkürzter Gestalt (m. Abschn. aus d. Prolegomenenhrsg. von Dr. August Messer. (Stuttgart: Greiner & Pfeiffer [1904].) VII, 188 S. 8° (Bücher d. Weisheit u. Schönheit.)

Kritik der reinen Vernunft von Immanuel Kant, Prof. in Königsberg. 1. Aufl. Riga 1781. Anst. Neudr. (Vorr.: Ludwig Goldschmidt, Gotha.) Gotha: E. F. Thienemann 1903. (Vn, 836 S.) 8° [j] 14. 11. 11

- Kritik der reinen Vernunft. Hrsg. v. Heinz Schmidt. 11.-15. Tauf. (Kröners Vollstausg.) (VIII, 804 S.) gr. 8. Leipzig (910). W. Kröner. 1. -

Kant, Immanuel: Laienbrevier. Eine Darstellung der Kantischen Welt- u. Lebensanschauung f. d. ungelchrten Gebildeten aus Kants Schriften, Briefen u. mündl. Äußerungen zsgest. von Dr. Felic Groß. Berlin: Reichl 1909. 216 S. 8°

(16) *Deutsche Bibliothek*. [URL: http://www.ddb.de/online/index.htm]

ドイツの国立図書館の蔵書目録のインターネット版。

3.6. スペイン

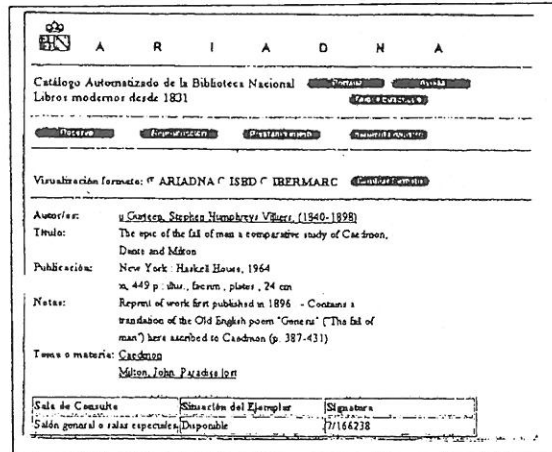
(17) *Palau(Manual del librero hispanoamericano)*. [R/025/114/v. ~]

1500年~1957年間をカバーする重要な目録。販売書誌ですが、全国書誌として使えま

す。

(18) *ARIADNA*. [URL: http://www.bne.es/cgi-bin/wsirtex?FOR=WIUSEVI4]

スペインの国立図書館の蔵書目録のインターネット版。図書も雑誌も調べられます。



4. 参考文献、参考URL

世界各国の全国書誌. 東京, 国立国会図書館, 1983, 69 p. (研修教材シリーズ, No. 3)

[O10K/174/v. 3]

各国の全国書誌の歴史、特徴等についての確な知識が得られます。

WWW Accessible National Libraries of the World. [URL: http://www.nlc-bnc.ca/ifla/II/natlibs.htm]

有益な世界の国立図書館のホームページへのリンク集。各国立図書館の目録データベースをたどれます。

さいごに

以上駆け足で紹介してきたため、多少わかりにくいところがあったかもしれません。疑問に思ったことや理解しにくかったところがありましたら、遠慮なく図書館のレファレンスカウンターまでご相談ください。また E-mail での質問も歓迎します(問い合わせ先メールアドレス: koro@ic.nanzan-u.ac.jp)。なお、個々の全国書誌についての詳しい説明はまた別の機会に行っていく予定です。

(Go Koro: 閲覧・参考係 紅露 剛)

図書館という「世界」

森 達也

人間はよく小宇宙 microcosm と評されるが、これは人間が万物の性質を内在しかつ「誕生の契機」を含んでいるがゆえにそう呼ばれるのであり、それゆえ「価値」を「創造する」主体たりうる。すべて「有機体」と呼ばれるものは活動し、自己増殖能力を持つ。人間の場合にはさらに、さまざまなものを生み出す能力が備わっていると言えるだろう。

ここで「図書館も一つの小宇宙である」と言うには、それは万物を所蔵するという無機的側面ばかりでなく、「生成の契機」という有機的側面もまた持たなくてはならない、ということになるだろう。しかし図書館の本質は「所蔵」することである。言い換えれば図書館はそれ自体ではひとつのデータベースであり、無機的性格のみを持つ。そしてそれ自体では創造的機能を持たない。それではいったい図書館の価値はどこから導かれるのだろうか。

——椅子がそこにあっても、我々が誰もそれに座らないのであれば、その椅子は無きに等しい。これは何かと言えば、物はただそれ自体では何の意味も価値も持たないという主張である。ここで言う価値それ自体が必要かどうかという議論はさておき、椅子のみならず図書館にも同じことが言えるとすれば、それに対しても何か（誰か）が価値を付与しなければならないだろう。それは誰か。それは利用する人間である。

図書館を、利用する我々までを含めて理解する時に初めてその答えを導くことができる。我々の役割はその「住人」であり、その役目は資料を死蔵しないようにすること、つまり「利用」することである。その資料を手に取り、無機的な情報の羅列に何らかの意味を読み取り、そして一つの「創造」が我々によ

て成されるとき、初めて図書館は「生成の契機」を内在する小宇宙となる。それは我々が「世界」に「価値」を与えることに等しい。無意味の山が、少なくとも自分にとって、意味の山に変わる。そうして我々は自分をその「住人」として有機的にこの小さな「世界」と結びつくことができるようになる。我々ははじめから——資格を与えられたときからすぐに——その住人であるわけではない。

そしてこの「世界」は我々がそこで活動するものであると同時に、我々によって構築され、荒廃に抗して修復され、また常に拡張されるものである。そして次の住人に受け継がれる。世界のその住人たることは、同時にこの世界の保護者であることでもある。保護することとは第一に、ある程度その世界の規則に則って行動し、むやみにその構築物と「場」——公共的空間——を破壊しないことであり、第二に、常に世界が新しいものであるようにその再構築と発展に寄与すること、つまり自分の手でこの世界に新しい「何か」を付け加えることである。我々は公共的空間の破壊者とならないように、場の作法 manner を身につけて初めて、この世界の一員たる資格を与えられ、そしてこの世界に「参与する」——積極的な形で関わる——ことができる。

確かに、我々学生はほんの短い間しかその住人となることはできない。だが図書館を訪れるに際して、この小さな世界の「観光旅行者」——その世界の未来に関心と責任のない者——であるだけでなく、利用と保護、これらを認識し、短い間であってもその「住人」として参与してはいかがだろうか。

(Tatsuya Mori: 法学研究科 大学院生)

..... (No. 33 目次)

1. 巻頭言『貸本屋が僕の図書館だった』 外国語学部教授 堀部 充 1

2. 新入生企画『ビストロ南山大学らいぶらり／
新入生のキミに贈る1998特選メニュー』 広報委員会 2-4

3. エッセイ『新聞小説』 外国語学部教授 芝 修身 5

4. 資料紹介『有価証券報告書オンラインサービス』 逐次刊行物係 笹山達成 6-7

5. 資料紹介『世界各国の全国書誌』 閲覧・参考係 紅露 剛 8-10

6. エッセイ『図書館という「世界」』 大学院法学研究科 森 達也 11

7. 目次・お知らせ 12



□□>>>>> 春期図書館利用講習会のお知らせ >>>>>□□

図書館を使いこなすための利用講習会を開催します。
 個人でも、ゼミ・授業単位でも参加できます。

講習内容： <初級> ライブラリーツアー方式で図書館内の資料の配置や利用方法を案内。
 <中級> 主に卒業論文やレポート作成のための資料収集法を詳しく解説。

開催日程： 4月13日（月）～6月30日（火）
 詳細はレファレンスカウンターでお尋ねください。

所要時間： 約60分

申込方法： レファレンスカウンターで受け付けています。



レポートや卒論で泣く前に！ あとできっと役に立ちます！！



☞☞ 《編集後記》

利用してこそ宝の山！ いつでもあなたのお役にしたい図書館です。

(タイトルデザイン：加藤富美)

南山大学図書館報 デュナミス No.33
 1998.4.1 発行
<http://www.nanzan-u.ac.jp/TOSHOKAN>
 南山大学図書館 広報委員会
 編集委員：畑佐，土屋，進士
 〒466-8673 名古屋市昭和区山里町18
 Tel: 052(832)3707
 Fax(G3): 052(833)6986